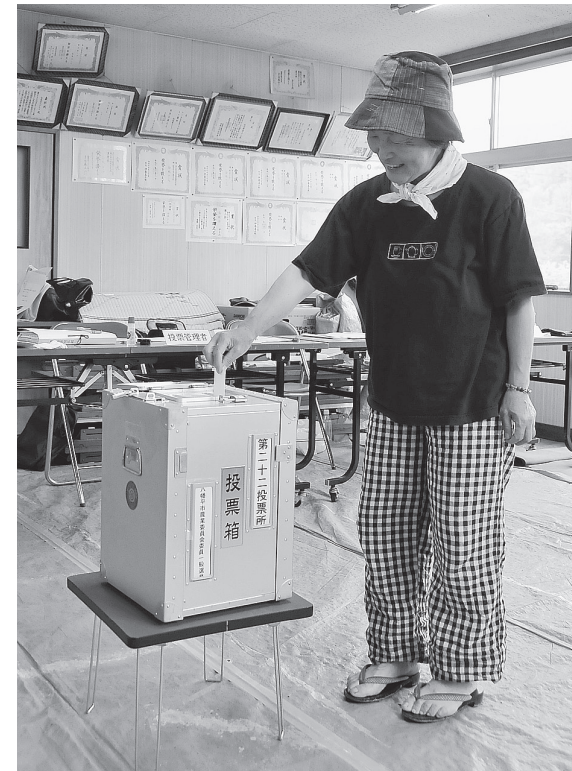


衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日は 12月16日(日)

投票時間は
午前7時から午後8時まで

衆議院の解散に伴う衆議院総選挙の投・開票が12月16日(日)に行われます。また、最高裁判所裁判官の国民審査も行われます。棄権しないで、清き一票を投じましょう。投票日当日に投票できない人は、期日前投票をご利用ください。



8月26日に行われた農業委員会委員選挙での投票の様子(新田地区コミュニティセンター)

■市で投票ができる人

平成4年12月7日までに生まれた人で、平成24年9月3日以前から八幡平市に住み登録し、投票日まで引き続き住んでいる人が投票できます。24年9月4日以降に転入届を出した人は、転入以前の市区町村で投票することになります。

■入場券を忘れずに

投票所入場券を各世帯へ郵送しています。入場券は本人以外には使えないので、投票に出掛ける際は、自分の入場券をご持参ください。

■投票日時

▼投票日時 12月16日(日)、午前7時から午後8時まで

▼投票場所 市内44カ所の各投票所(入場券に記載)

■期日前投票

投票日に仕事や旅行などで投票できない人は、期日前投票を行うことができます。入場券に必要事項を記入の上、期日前投票の会場にお越しください。

なお、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の公示日が異なるため、期日前投票の期間も異なります。12月8日(土)までは、西根地区市

民センターだけで衆議院議員総選挙の投票のみ行うことができます。12月9日(日)以降は、市内3カ所に設置するなどの会場でも両方の期日前投票を行うことができます。

◎12月5日(水)から12月8日(土)まで
▼対象 衆議院議員総選挙のみ
▼時間 午前8時半から午後8時まで
▼会場 西根地区市民センター

◎12月9日(日)から12月15日(土)まで
▼対象 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査
▼時間 午前8時半から午後8時まで
▼会場 西根地区市民センター、松尾総合支所、安代総合支所

■不在者投票
病院や老人保健施設などに入院・入所している人は、その施設で不在者投票をすることができると確認し、早めに施設に申し出てください。詳しくは、市選挙管理委員会事務局(☎76・2111、内線1226)まで。

秋の叙勲 受章おめでとうございます

11月3日付けで24年度秋の叙勲、第19回危険業務従事者叙勲が発表されました。市内からは、秋の叙勲を2人が、危険業務従事者叙勲を1人が、受章しました。



第19回危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章
のむら ともあき
野村 友明 さん
防衛功労 61歳 大更

野村さんは、昭和45年に陸上自衛隊入隊。岩手駐屯地に勤務されたほか、富士学校(静岡県)で教官を務め、後進の育成にも尽力されました。野村さんは、「教官時代に全国の仲間たちと出会えたことが楽しかった」と思い出を語りました。



24年度秋の叙勲
瑞宝単光章
たけだ かずまさ
竹田 一正 さん
消防功労 85歳 大更

竹田さんは、昭和21年に旧大更村消防団に入団。西根町への町制施行なども経験し、昭和55年から退団まで旧西根町消防団副団長を務めました。竹田さんは、「私個人ではなく、指導いただいた方々のおかげです」と当時を振り返りました。



24年度秋の叙勲
瑞宝双光章
はたけやま よしお
畠山 義雄 さん
消防功労 70歳 安代

畠山さんは、昭和42年、旧安代町消防団に入団。同町消防団長をはじめ、県消防協会の理事を務めるなど、消防活動に幅広く貢献しました。畠山さんは、「受章を周りの人が喜んでくれていることがうれしい」と感謝の気持ちを語りました。

市外に在住している受章者

現在は花巻市に在住してい吉池貞蔵さん(81歳)が瑞宝双光章を受章しました。吉池さんは、県園芸試験場長を

経て、平成4年から旧安代町の花きセンター初代所長を務められました。現在のリンドウ生産の基盤作りに貢献していただきました。



善行表彰を受賞する伊藤さん

市民憲章推進大会が11月3日、西根地区体育館で開かれ、市勢功労者らの表彰と、「『市民憲章運動』の意義」と題した講演が行われました。

■市勢功労者表彰

▼特別表彰 小林陵侑(柏台)
▼善行表彰 伊藤良二(平館)、田村武智(大更)、田山小・中学校スキー後援会(下モ川原)
▼功労、善行感謝状 伊勢加代子(大更)

■市民憲章推進協議会長表彰
瀬川清悦、佐藤進、松尾光彦、ひまわり会(大更)、川村サト(野駄)、山本清(佐比内)、佐

市民憲章推進大会が開催され 市政功労者の方々などを表彰

藤佳哉(岩木向)

また、大会終了後には、第15回少年少女の詩「江間童子賞」授与式が行われ、江間童子賞受賞者の4人が、自身の作品を朗読発表しました(応募総数は564編)。

■江間童子賞

吉田星(松野小1年)、勝又愛莉(柏台小3年)、角館いつき(同6年)、尾形佳奈美(一関市・一関一高付属中3年)



前列左から吉田さん、角館さん、尾形さん

▼市長賞 外川心花(盛岡市・好摩小2年)、美濃あゆ(柏台小3年)、高橋詩瑛流(同6年)、佐々木唯奈(一関一高付属中2年)
▼市教育長賞 高橋宏太(松野小2年)、石川大地(大船渡市・越喜来小3年)、関柚月(田山小5年)、千田夏海(一関一高付属中2年)

ボランティア活動が高く評価 田山中が厚生労働大臣賞受賞

田山中学校が、これまで行ってきたさまざまな福祉活動を認められ、24年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞しました。11月12日、生徒を代表して、



受賞の報告に来庁した藤本君（右から2人目）と工藤君（右から3人目）

同校3年の工藤孝太郎君と藤本達瑠君が市役所を訪れ、田村正彦市長に受賞の報告を行いました。

同校は、毎月第3週に「ふれあい弁当」と題して、一人暮らしのお年寄りへの配食サービスを手伝ってきました。また、地元の介護施設では、車いすの清掃を行い、伝統芸能である「先祓い」を披露するなど、全校でボランティア活動を行ってきました。

佐藤雄心校長は、「活動を自然に行える生徒たちに驚いた。安代中との統合後も、続けていってほしい」と期待を込めました。

宮野朋士さんを市教育委員に再任



宮野朋士さん

11月14日で任期が満了した市教育委員の宮野朋士さん（54）Ⅱ駅前Ⅱが、再任されました。新しい任期は、11月15日から26年11月14日までです。

市民の交通安全のために尽力 高橋・田村両氏が功労者表彰



これからも交通安全活動に従事することを誓った高橋隊長（右）

市交通指導隊の高橋忠一隊長（65）Ⅱ中村Ⅱが、第14回「県民の交通安全功労者」として、11月14日にエスポワールいわ

てで表彰を受けました。

この表彰は、日頃から交通安全指導に努力を惜しまず、他の模範と認められる人に贈られるものです。県内の交通指導隊員では、高橋隊長を含め2人が受賞。八幡平市では初の受賞となりました。

高橋隊長は、昭和52年に旧西根町交通指導隊員として任命されてから35年間、地域の交通安全活動に貢献してきました。「この受賞も家族の協力があってこそ」と高橋隊長は語り、今後も市民の交通安全のための尽力を約束してくれました。



さらなる交通安全普及のために活躍が期待される田村会長

市交通安全協会の田村孝会長（67）Ⅱ松久保Ⅱが、平成24年度交通安全功労者として、県知事表彰を受賞しました。表彰式は、11月9日、盛岡グランドホテルで開かれた「正しい交通ルールを守る運動県民大会」で行われ、田村会長を含め6人が県知事表彰を受賞しました。

長年の婦人会活動が実を結び 川村さん教育功労者表彰受賞



田村市長（左）に受賞の報告をする川村さん

24年度社会教育功労者表彰式が11月13日、文部科学省講堂（東京・千代田区）で開かれ、川村サトさん（81）Ⅱ野駄Ⅱが、表彰状を授与されました。

この表彰は、地域での社会教育活動を推進するため、長年にわたり社会教育の振興や社会教育関係団体の活動に励んだ人に贈られるもので、県

内からは、川村さんを含む2人が受賞しました。川村さんは、旧松尾村婦人団体連絡協議会会長や県地域婦人団体協議会で常任理事を務めるなど、地域に根差した社会活動を続けてきました。川村さんは、「これからも婦人会活動を頑張ってほしい」と女性教育のさらなる発展を祈りました。

松浦さん全国大会で歌声披露 郷土民謡民舞で参議院議長杯



1位に輝いた松浦さん（中央）

第52回郷土民謡民舞芸能全国大会が10月19日から21日までの3日間、日本武道館（東京・千代田区）で開かれ、銀寿編2部で、松浦國男さん（71）Ⅱ上関Ⅱが、1位となる参議院議長杯を受賞しました。

松浦さんは4月22日に盛岡八幡宮で開かれた県の予選会を1位で通過。総勢33人が出場した全国大会の銀寿編2部

で「なかおくに」を披露し、見事に1位を獲得しました。これまでも別部門で全国大会に出場経験のある松浦さんですが、1位となったのは、今大会が初めて。松浦さんは、「独学でやってきたが、機会があり、平成19年から民謡を本格的に学んだ。こういった賞を受賞できてうれしい」と喜びを語りました。

国民文化祭「川柳の祭典」で 寺田小・田村君の作品が入賞



記念の賞状を手にする田村君（中央）

11月18日に徳島県で開催された国民文化祭・とくしま2012「川柳の祭典」ジュニア部門で、寺田小の田村和也君（5年）が、徳島市教育委員会教育長賞を受賞しました。部門ごとにテーマが準備

5103人、2万1179人のうちから選ばれました。22日には、遠藤健悦教育長に受賞を報告し、「これから川柳を続けていきたい」と抱負を語りました。同校では、全校生徒で川柳に取り組み、大会などに作品を応募しています。これまでも全国大会で入選するなどの実績を残しています。

大更小・伊藤さんのポスター 市制施行してから初の優秀賞



優秀賞のポスターを披露する伊藤愛香さんと母親の志保さん

平成24年度防火ポスターの優秀賞のひとつである盛岡地区危険物安全協会会長賞に、大更小の伊藤愛香さん（4年）の作品が選ばれました。盛岡地区広域消防組合で募集した結果、計682点の応募があり、優秀賞3点と佳作50点が選ばれました。市では、平成14年に旧安代町の児童が優秀賞に選ばれて以来、10年

ぶりの入賞で、町村合併後は初の受賞となります。表彰式は11月9日に盛岡中央消防署で行われ、伊藤さんは終了後、お母さんの志保さんと来庁。ポスターを持参して田村市長に受賞の報告をしました。伊藤さんは、「火の迫力をうまく書くことに注意しました」と作品のこだわりを語ってくれました。